

いの健全国センター

第2回労働安全・衛生中央カレッジ開催案内2

労働安全衛生活動について、系統的に学び職場での実践力が確実に身につく、中央カレッジ第2回を開催します。今回は、1泊2日の4クールを関西で実施します。最重点の課題となっている活動家育成のためにも、ぜひご参加ください。各講座は1泊2日で全4課

第1課の講師・カリキュラムが決定しました！

◇日程、カリキュラム (予定)

16:40~17:00 第1課閉講講座

第1課 7月15日(土)10時30分~16日(日)17時

「職場の労働安全衛生活動を活性化しよう」

=学習の柱=

- 労働安全衛生活動の基礎的学習
- 労働安全衛生委員会の役割と実践

【1日目】10:30~

10:30~10:45 開校式 あいさつ

: 福地保馬理事長

10:45~12:00 開校講座; 「労安活動を取り組

めんで、何が労働組合じゃ」(仮)

化学一般労連顧問 堀谷昌氏

12:00~13:00 昼食休憩

13:00~14:00 SGD 自己紹介と問題意識の交流

14:45~15:15 講義2 労働安全衛生委員会の役割
福祉保育労大阪地本 いずみ野福祉
分会 小林里美氏(予定)

15:30~17:00 SGD 「私の職場の労働安全衛生活
動の課題と改善点」

17:30~ 懇親会

【第2日目】

10:00~10:45 SGD 「模擬安全衛生委員会」の準備
(労働組合としての準備)

11:00~14:30 「模擬安全衛生委員会」実施・発表
(昼食をはさんで)

* 事例を提示し、労働組合としてどう安全衛生委員
会に臨むか検討し、模擬委員会を
実施します。

14:50~15:50 講義3 職場改善と労働組合の役割
亀岡教職員組合 委員長 木下和久氏

16:00~16:30 SGD 第1課の振り返り

「職場からの要求を積み上げ、健康に働くこと
のできる職場づくり」(問題提起)

生協労連 書記次長 渡辺利賀氏

第2課 2017年9月9日(土)~10日(日)

「労働時間と生活・安全・健康」

「職場調査の活かし方」

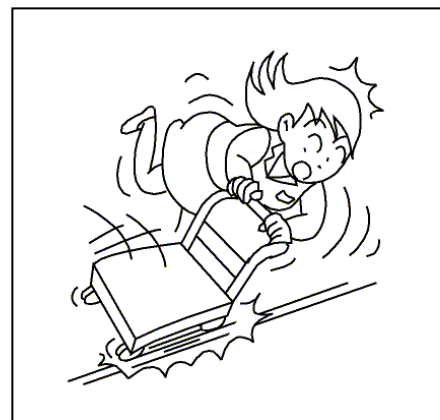
- 長時間労働による健康影響
- 規制緩和の動きと労働時間
- 過労死・過労自死と長時間労働
- 職場アンケート調査の意義・仮説の設定

第3課 2017年10月28日(土)~29日(日)

「職場の健康管理+人間工学的改善」

「職場の有害物質・職場環境」

- リスクアセスメント
- 「自己責任論」を克服する安全対策
- 筋骨格系障害予防のための職場改善
- 職場巡視と実践報告
- 検診の意義と事後措置



第4課 2018年2月10日(土)～11日(日)

「労災認定と職場復帰」

- ・労災・職業病患者の職場復帰
- ・がん患者、透析患者などの就労と安全配慮
- ・病気休暇制度、就業規則
- ・職業リハビリテーションを受ける権利
- ・ユニバーサルデザインによる職場改善

◇参加費

全4回 30,000円
 1課のみの場合 8000円
 1日のみの場合 4000円

(昼食代2日分込・宿泊は各自でお願いします)

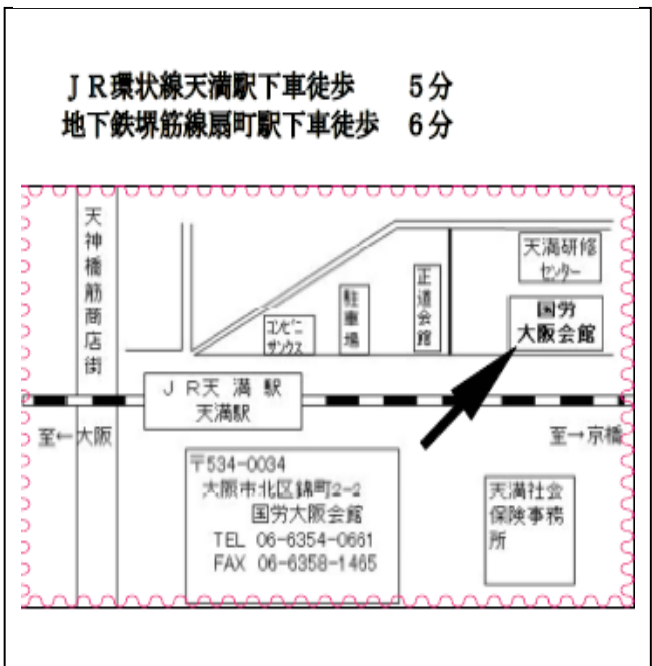
◇会場 第1課・2課 大阪国労会館

(JR環状線天満駅徒歩5分)

第3課・4課 京都(予定)

*カリキュラム・講師・会場など随時、お知らせいたします。

第1課・第2課会場 大阪国労会館



フリガナ	所属団体・職場等					
氏名						
連絡先(自宅/職場)	住所	〒				
	TEL			e-mail		
受講講座	<input type="checkbox"/> 全講座	<input type="checkbox"/> 1課	<input type="checkbox"/> 2課	<input type="checkbox"/> 3課	<input type="checkbox"/> 4課	
労組・職場での労安関係の任務						

働くもののいのちと健康を守る全国センター

TEL : 03-5842-5601

FAX : 03-5842-5602

e-mail : info@inoken.gr.jp